



# 学校便り

平成24年11月21日  
広島市立広瀬小学校  
校長 中田 浩志

## 学校へ行こう週間を終えて

11月12日(月)から17日(土)の6日間、広瀬小学校では「学校へ行こう週間」を実施しました。またこの期間中、平日はなかなか学校へ行きにくい方々のために、土曜参観日を実施しました。また、「地域に学ぼう 地域に伝えよう 感謝のこころ」をテーマに、広瀬小学校PTA主催の広瀬小ふれあいフェスティバルも盛況のうちに終わることができました。

ふれあいフェスティバル当日はあいにくの雨でしたが、今年10年目を迎えた学校安全ボランティアのみなさまや、ふれあい給食で会食させていただいた地域の方々をお招きして、児童・保護者・教職員一同で感謝の気持ちをお伝えすることができました。みなさまありがとうございました。

### ☆☆☆ 第1部 感謝のこころを・・・ ☆☆☆



前半は各学年の発表です。みんな一生懸命に感謝の気持ちを表現しました。



後半はボランティアの方々に感謝状の贈呈と歌のプレゼントをしました。



### ☆☆☆ 第2部 ふれあいバザーで・・・ ☆☆☆



5年生が6月から取り組んできた稲作。当日はお餅をつき、ぜんざいにいただきました。



## PTA本部役員さん ありがとうございます

広瀬小ふれあいフェスティバルを前に、PTA本部を訪問しました。この日はふれあいバザーの食券をとりまとめているところでした。

子どもたちのためにできること、学校のために役に立てることを自分たちのできる範囲で、役員同士が楽しみながら本部の活動に取り組んでいらっしゃるとのことでした。

ふれあいフェスティバルは無事終了しましたが、今度はさっそくふれあいバザーの収支決算や次年度への申し送りのとりまとめなどにいそしんでおられました。PTA本部役員さん、いつもありがとうございます。これからもよろしくお願いします。



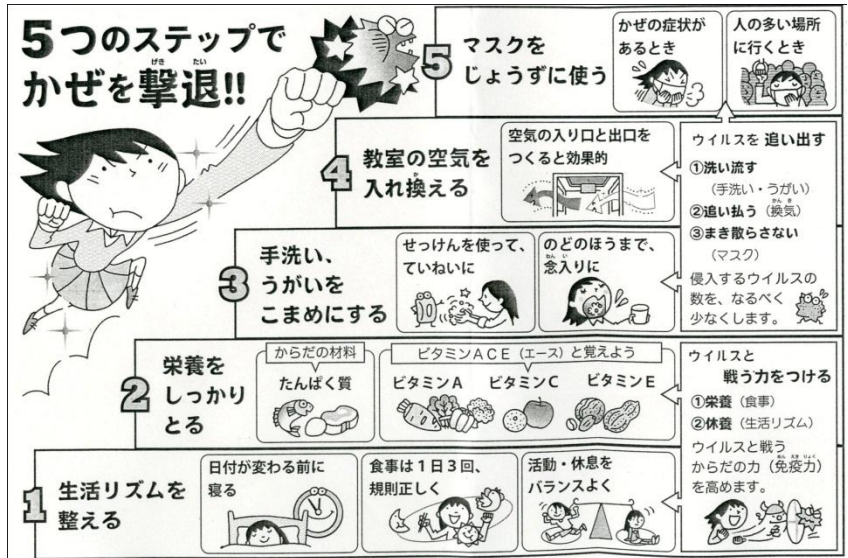
## カゼの季節だからこそ・・・

今週に入り、カゼでお休みの児童や風邪気味で体調不良を訴える児童が増えました。風邪の予防については保健だよりでもお知らせしているところですが、ここは改めて、「将来に向けて子どもにはぐくんでおきたい生きる力」との視点でカゼ撃退法を見つめ直してみましょう。

そうすると①生活リズムを整える、②栄養をしっかりとる、ことは子ども自身の免疫力を高めるものであり、カゼに限らずまさに「生きる力」をはぐくむことにつながるものであり、基本的な生活習慣として

低学年から身に付けさせたいものです。また、ステップ③④⑤の対応が自分自身の判断でできるように高学年に向けて指導していきたいものです。

これからますます寒くなり、カゼをひきそうになることもあるでしょう。その前に、子どもにはぐくんでおきたい生きる力を日々の生活を通して身に付けさせたいものです。



## 漢字検定のご案内

来年の2月9日(土)に本校を会場として漢字検定を行います。前回の8月24日(金)にも子どもたち(&先生)がチャレンジしていました。漢字検定は合格をめざしてチャレンジすることも楽しく、また将来的には資格としても役立ちます。

申し込みなど詳しい案内は後日いたします。家族一緒に合格をめざすなどいかがでしょうか。

